

平成29年度保健師中央会議(2017年7月28日)

# グループワークのまとめ

大分県福祉保健部

藤内 修二

# グループの発表から(保健師の関わり)

- 行政主導の組織に自立を促す  
組織の成熟のプロセスを理解して、支援を行う  
役員やリーダーの負担軽減
- 行政主導でない組織との連携を図る  
ロコモ予防と防災活動  
美化活動を通じて、ロコモ予防や三世代交流も
- 地域で活動している組織を把握すること！  
地域に入り込んでの情報収集が必要  
他部局からの情報収集  
日頃からの連携が重要
- 農協のイケメン男子を「野菜男子」として活動  
こうした活動の企画の支援  
庁内連携で、情報収集を

## グループの発表から(保健師の関わり)

- ネットやテレビでは得られない情報を提供する  
保健師の存在感をアピール
- 上手くいった事例を他の地域に情報提供
- イベントにおける組織・団体のモチベーション向上  
活動の発表の機会  
評価をフィードバック, 達成感
- 活動に参加する人自身が楽しさを感じられるような工夫も必要
- 目的から外れないように軌道修正をすることも大切
- 住民からの訴えを遮らずに, その背景にある問題にアプローチすることが必要

# グループの発表から(保健師の関わり)

- 地域とのつながりが薄くなっている  
日頃から地域出た時、「顔」を売る
- 関わっていない住民組織に、保健師としての支援  
地域で読み聞かせを始めた自主グループの例  
事故を心配する参加者もいたので事故防止  
について、保健師が助言
- 支援を住民組織や団体から求められた時に、その  
支援ができる組織とつなぐことも大切
- 目的が直接健康づくりではなくても、結果的に健康  
づくりに繋がる 高齢者向けのバス路線の整備
- 企業の社会貢献も上手く活用したい  
CSR 災害時の救援物資の提供など  
CSV Creating Shared Value 共通価値の創造

# 行政主導とは？

- 行政が養成した住民組織も、自主的な活動を展開できるようになっていれば、もはや、「行政主導」とは言えない。
- 自主的に活動ができている組織とは？
  - 目的や活動内容を自分たちで決められる
  - メンバーの役割分など無理なくでき、継続的な活動ができる
  - 経済的に自立できていることも望ましい
- 行政主導から、自主的な活動に移行することが望ましいが…
  - はやく「手を離す」ことをめざさないことが大切
- 他の組織との連携や活動の成果の評価など、行政として、専門職としての支援の必要性はある

# 健康が目的ではない組織・団体との協働

- 本来、組織の目的が「健康づくり」ではない組織や団体と協働するには、「まちづくり」をはじめ様々な視点での協働がある
  - 防災, 環境整備, 子育て支援, 健全育成
  - 高齢者の生きがい, 認知症対策・・
- まちづくりをめざして、住民組織・団体, NPO法人等の連携が強固になることで、健康的な暮らしが送りやすいまちになっていく
  - 健康を直接めざさない! ? こともポイント
- 日本再興戦略(2013年)で、健康寿命の延伸が国の目標になった
  - 具体的な方策として、データヘルス計画や「健康経営」が打ち出された
- 健康を支える社会環境の整備への企業の協力

# 健康経営の意義と効果

## 経営者にとっての価値 → 企業活動へのプラス効果

- ・生産性の向上
  - 熟練工など貴重な人材が働き続けられる
  - 取り組みにより職員及び組織全体が活性化
- ・コスト削減
  - 医療費の適正化 → 保険料の低下
- ・会社のブランドイメージの向上
  - 資金調達, 人材確保に有利 (経産省ホワイト500)

## 従業員にとっての価値 → 職場環境改善の実感

- ・食事や運動など健康に配慮した職場環境の実現
- ・適切な労働時間が実現される
- ・柔軟な働き方ができる (心身不調の際の対応が早い)

# 「健康寿命日本一おうえん企業」

企業の強みを活かして大分県民の健康寿命延伸を応援

おおいた県民の

うんどう（運動習慣）

えいよう（栄養・食生活）

かんきょう（社会環境）

CSVの理念に基づいて、  
「健康」という価値を企業  
と地域社会が共有

の改善を応援する物資・場所・人材・技術・情報・媒体・資金を提供

## おうえん の例

- ・健康に関する情報の提供
- ・食生活改善を支援する外食・中食の提供
- ・運動の「きっかけ」「場」「スキル」等の提供
- ・「健康寿命延伸月間」におけるイベント

win

win

企  
業

- ① 企業イメージの向上  
（県HPで企業の取り組みを紹介）
- ② 新たな企業価値の創造  
（商品開発やビジネスモデルの創造）

健康寿命の延伸

県  
民



# 県民と企業のおうえんが繋がるメリット

食品メーカー



イベントにおける  
展示・配布

スポーツクラブ



無料体験DAY  
企画

旅客・運輸業



ウォーキングイベント  
企画

報道機関



イベント等  
取材・発信



win

win

win

win

食品メーカーのメリット

- ①商品 P R 機会の増加
- ②消費者反応の収集

スポーツクラブのメリット

- ①アプローチ層の拡大
- ②利用者の増加

旅客・運輸業のメリット

- ①アプローチ層の拡大
- ②イベント参加者の増加

報道機関のメリット

- ①情報の早期入手
- ②報道内容の充実

大分県民のメリット

健康づくりの実践、健康寿命の延伸

win



# 健康寿命日本一おうえん企業（抜粋）

業種	企業の名称	
運輸	J R九州大分支社	
卸売	アステム	ヤマエ久野
金融	大分県信用組合	大分銀行
小売	トキハイндаストリー	紀伊國屋書店
情報通信	大分放送	テレビ大分
生活関連	ルネサンス大分	C l a s s o
製造	カゴメ	大塚製薬
	キューピー	株式会社 めん食
	花王	富士甚醤油
	大塚食品	フンドーキン
保険	第一生命保険	東京海上日動火災保険
	日本生命保険	

玖珠町との「包括連携協定」連携商品  
玖珠町にお住まいの  
皆さまへ

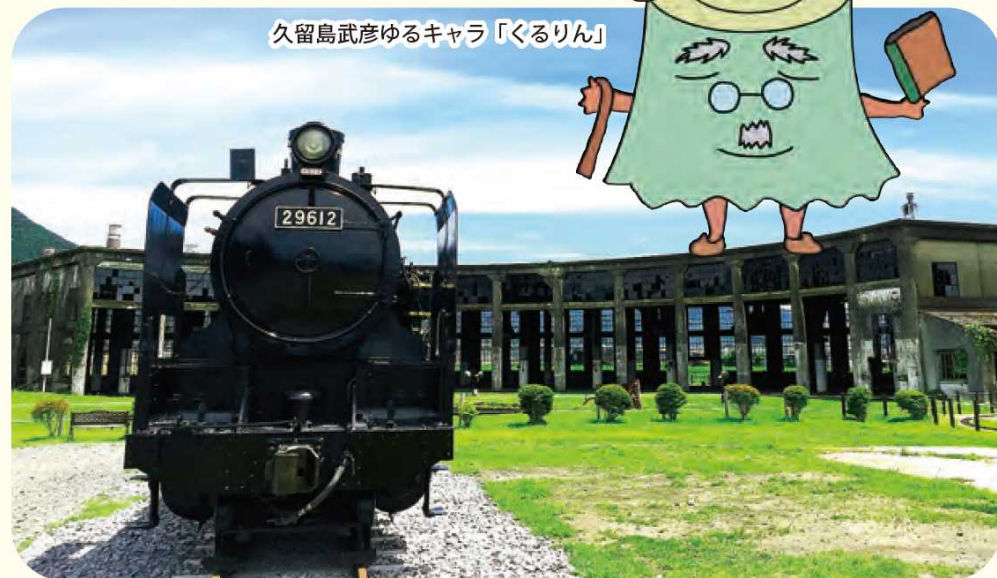


国民健康保険あるいは  
後期高齢者医療の健康診査、  
19歳以上の基本健診・がん検診を受診、  
または健康ウォークに参加されると…

スーパー定期預金1年もの

**店頭表示金利**

プラス  
**十年0.20%**



久留島武彦ゆるキャラ「くるりん」

毎年の健診と毎日の運動でカラダもココロもふところもホッと安心!

**健診で健康くるりん定期**



▲活動量計「あゆむくん」  
健康ウォーク推進事業の詳細は  
裏面をご覧ください。

**取扱店舗** 玖珠支店

### 商品概要

●募集期間

平成29年4月3日～平成30年3月30日まで

●適用金利

特別優遇金利 店頭表示金利 **十年0.20%**



# トキハインダストリー ヘルシープロジェクト



塩分の摂り過ぎが  
気になる方に

トキハインダストリー ヘルシープロジェクト!

減塩  
マイナス  
3g

野菜摂取  
350g

歩数  
プラス  
1500歩

おいしい  
健康宣言

トキハインダストリー  
ヘルシープロジェクト  
2017

◀このマークが  
目印です!!

トキハインダストリーは大分県の  
「目指せ!健康寿命日本一おいしい」活動を応援します!

私たちトキハインダストリーは、大分県民の健康を願い、  
大分県が標榜する「目指せ!健康寿命日本一おいしい」活動に賛同して  
「減塩マイナス3g」「野菜摂取350g」「歩数プラス1500歩」を推進します。

トキハ